

<p>1 部の 使命</p>	<p>すべての市民、団体等との連携を強化して防災力の底上げを図り、市民の幸福実現に不可欠な地域の安全安心を確保する。合わせて養父市を訪れる人々すべての安全安心の確保にも配慮する</p> <p>積極的に行政情報を発信し、情報化社会に相応しい質の高い市民サービスを提供する。行政ネットワークを適正に維持管理し、安定的な行政事務執行環境を確保する</p>
<p>2 それ まで の経 営評 価</p>	<p><b>【令和4年度の実績】</b></p> <p>[防災]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉避難訓練への参加者数：10,000人 → 8,840人 未達成</li> <li>・出前講座の実施：15回 → 9回 未達成</li> <li>・職員防災研修及び訓練の実施：4回 → 4回 達成 (6/21避難所開設 11/10.18安否情報システム 3/2自衛消防訓練)</li> <li>・知識習得研修の受講：10回 → 10回 達成</li> </ul> <p>[情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主放送番組での企画の本数 50本以上 → 95本 達成</li> <li>・広報コンクールでの入選 → 兵庫県広報コンクール努力賞 (映像部門)「バーチャルやぶオープン」</li> <li>・ページビュー/セッション 3,000,000/1,000,000 → 2,258,011/835,842 未達成</li> <li>・イントラ依頼対応件数 250件以内 → 274件 未達成</li> </ul> <p><b>【評価】</b></p> <p>防災安全課は4項目のうち2項目。情報課も4項目のうち2項目のみの目標達成に留まった</p> <p><b>【原因】</b></p> <p>一斉避難訓練実施日がコロナ感染第7波期間となり、市としても訓練参加を強要しない呼び掛けとなり参加を自粛する区があった。出前講座もコロナ禍で申し込みを自重する団体が多かったものと推測される</p> <p>コロナ禍の緊迫度合が高かった3年度はコロナ関連コンテンツの閲覧実績が高かった。この3年度に比べた4年度ホームページ閲覧数は減少となった</p> <p><b>【対応】</b></p> <p>コロナ禍が収束に向かっていることから、「face to face」となる訓練、出前講座をコロナ前の状況に復活させる。同じく自主放送番組制作等においてもさらに積極的に取り組んでいく</p> <p>スマートフォン利用者の増加に合わせて、QRコードの活用等を積極的に進め、利用者ニーズに応じていく。またイントラ依頼に関しては遠隔で対応できる仕組み等を活用して効率化する</p>

<p>3 外部 環境</p>	<p>〔防災〕</p> <p>【評価】</p> <p>市民の防災への関心度は着実に向上傾向にある。昨年度、避難情報を発令する事態がなく平穏であったことは歓迎すべきことであったが、逆に市民の実災害対応機会がなかったともいえ、今年度は更に「正常性のバイアスの払拭」に努めなければならない</p> <p>引き続き、区長会、自治協等へ早期避難行動意識の高揚を浸透させ“空振り”ではなく“素振り”としての働きかけを継続・強化しなければならない</p> <p>【機会】</p> <p>例年9月に実施する一斉避難訓練。4年ぶりに計画する養父市総合防災訓練を、withコロナ、afterコロナの視点を取り入れたフルスペックで実施する</p> <p>【強み】</p> <p>指定緊急避難場所等の開設などに関する各区長の理解度が高い。消防団、地域自治協議会等各種団体との良好な協力体制を維持、さらに発展させる</p> <p>〔情報〕</p> <p>【評価】</p> <p>市ホームページ（HP）の閲覧数が令和3年度実績から減少した。3年度はHPのコンテンツにおいて新型コロナに関するもの（市長メッセージ、ワクチン接種、感染症患者の発生状況等）が閲覧数を引き上げていたと分析できる</p> <p>【機会】</p> <p>今後もHP閲覧者が見やすい・わかりやすいを意識したページを作成する。スキル習得に職員研修会を実施し、魅力的なコンテンツの掲載に努める</p> <p>【強み】</p> <p>ケーブルテレビジョン番組の制作についてのノウハウと経験が豊富である。YouTube等のインターネットへの情報発信にも積極的に取り組む姿勢がある</p>
------------------------	--

<p>4 内部 環境</p>	<p>(外部要因)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域防災力の要である消防団員の減少</li> <li>・ すべての市民が防災意識を高めるための積極的な取組</li> <li>・ 児童生徒への防災教育の普及</li> <li>・ 避難意識の向上による危険な場所からの早期避難の啓発</li> <li>・ afterコロナの社会情勢に対応し、市民ニーズに合う行政情報を正確かつ迅速に提供</li> <li>・ コロナ禍で加速したデジタル進化への対応</li> </ul> <p>(内部要因)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員のチームワークの強化と情報共有の充実</li> <li>・ デジタルファースト課との連携・協働</li> <li>・ 老朽化した情報基盤の計画的な更新と自治体DX・行政デジタル化に対応できる人材育成が急務</li> <li>・ 専門技術（市広報、HP、イントラ、ケーブルテレビ送出等）を有する職員の重層化を図り、業務の継続性を担保する</li> </ul>
------------------------	--

<p>5 重要 経営 課題</p>	<p>〔防災〕 【政策】     成果を導く方法を模索して市民の防災意識の高揚を図る 【業務】     課内会議を充実し業務の進捗状況を確認するとともに、必要な改善内容を確認・協議する 【能力】     積極的な業務知識研修への参加。その成果を課職員で共有し個々の能力向上を図る 【情報】     課内会議内容を充実させる 〔情報〕 【政策】     多角的な情報収集に努め、市民ニーズに叶う情報を発信する 【業務】     逐次に業務進捗状況を確認し合い、課の仕総量を合理的に配分する 【能力】     専門的業務を複数職員で対応するなどし、サブの職員の育成を図る 【情報】     日頃の会話、課内会議内容を充実して横の連携を深める</p>
-------------------------------	--

<p>6 部の 経営 体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所管課：防災安全課、情報課</li> <li>・人員：防災安全課4人、情報課8人（職員5人、その他3人）</li> <li>・予算：部総予算 399,291千円（防：223,108千円 情：176,183千円）</li> </ul>
-------------------------------	--

<p>7 部の 経営 目標</p>	<p>〔防災〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養父市総合防災訓練の開催：700人規模（参加団体との連携強化）</li> <li>・一斉避難訓練参加者数の増加：10,000人</li> <li>・出前講座の実施：15回</li> <li>・職員防災研修及び訓練の実施：4回</li> <li>・知識習得研修の受講：10回</li> </ul> <p>〔情報〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主放送番組での企画の本数：50本以上</li> <li>・広報コンクールでの入選</li> <li>・ページビュー/セッション：2,500,000/900,000</li> <li>・イントラ依頼対応件数：250件以内</li> </ul>
-------------------------------	---

<p>8 部の 経営 方針</p>	<p><b>【市民】</b>  災害対応の取り組みに対する市民からの信頼を得る  市民が必要とする情報を正確かつ迅速に届ける</p> <p><b>【経営】</b>  災害時等の職員初動体制についての展開応用力を強化する  行政情報の収集と市内外へ向けた発信を積極的に行う</p> <p><b>【政策】</b>  防災対策における独自性強化による市民評価の向上を実現する  CATVならびに市内ネットワークの正常稼働の維持と更新を行う</p> <p><b>【協働】</b>  市民協働の積極的な推進により地域防災力の底上げを図る  市民と協働し、市民に寄り添うて番組制作を行う</p> <p><b>【人材】</b>  課員の知識研修を充実し、専門技術を継承する</p> <p><b>【改善】</b>  情報共有によるチーム力のさらに向上させる</p> <p><b>【財政】</b>  各事業における計画的な特定財源確保の徹底</p>
-------------------------------	---

<p>9 部の 重要 政策 の取 組内 容</p>	<p><b>〔防災〕</b></p> <p><b>【新規】</b>  消防団員の更なる処遇改善に向けての検討。</p> <p><b>【拡大】</b>  「一斉避難訓練」 目標／参加者：10,000人  コロナ禍収束後の更なる参加者増を目指す</p> <p><b>【強化】</b>  ・新入消防団員の確保のための加入促進  ・消防団に必要な機材や安全装備品の優先順位を付けた計画的な充実。  ・訓練における消防団と市民の連携</p> <p><b>【改良】</b>  防災情報周知のため、市HP・広報紙・CATVの有効活用</p> <p><b>【廃止】</b> なし</p> <p><b>〔情報〕</b></p> <p><b>【新規】</b>  情報基盤システム等の構築  ・安定したサーバシステムの運用を行うため、老朽化した機器等の更新  ・仮想基盤システム等更新（職員が共通で使用するサーバ群）</p> <p><b>【強化】</b>  情報センター無停電電源装置の更新</p> <p><b>【改良】</b>  ケーブルテレビ番組編成を工夫する</p>
---	---

	的確でわかりやすい番組の構成を検討し行政情報を提供する 【廃止】なし
--	---------------------------------------